



報道発表資料
平成24年9月24日
環境局循環社会推進部施設課
施設課長 安部 俊一
処分場・分析担当係長 徳原 賢
TEL: 093-582-2184

災害廃棄物焼却後の放射線量及び放射能濃度測定結果

1 災害廃棄物焼却後の放射線量測定結果

(1) 測定場所

日明積出基地、新門司工場、日明工場、皇后崎工場、響灘西地区廃棄物処分場

(2) 測定方法

- ・測定機器は、シンチレーション式サーベイメータを使用
- ・計測は、地上1mにおいて、30秒ごとに5回実施。
- ・測定結果は5回の平均値とした。

(3) 測定結果

放射線量は、日明積出基地、3工場、処分場の各敷地境界4地点で9月6日より、毎日1回測定を実施している。

いずれの施設も災害廃棄物受入前後の放射線量に変化はなく、自然界と同レベルである。

① 日明積出基地

(マイクロシーベルト/時)

測定地点	災害廃棄物受入前	災害廃棄物受入後
	9月6日～13日の平均値	9月14日～21日の平均値
1.敷地境界 (北)	0.05(0.05～0.06)	0.05(0.05～0.06)
2.敷地境界 (西)	0.06(0.06)	0.06(0.06～0.07)
3.敷地境界 (南)	0.07(0.06～0.07)	0.06(0.06～0.07)
4.敷地境界 (東)	0.09(0.08～0.09)	0.08(0.07～0.09)
5.ストックヤード内	0.06(0.05～0.06)	0.06(0.05～0.06)

② 新門司工場

(マイクロシーベルト/時)

測定地点	災害廃棄物焼却前	災害廃棄物焼却後
	9月6日～16日の平均値	9月17日～21日の平均値
1.敷地境界 (北)	0.06(0.06～0.07)	0.06(0.06)
2.敷地境界 (西)	0.07(0.06～0.07)	0.06(0.06)
3.敷地境界 (南)	0.07(0.07)	0.07(0.07)
4.敷地境界 (東)	0.06(0.06～0.07)	0.06(0.06)

③ 日明工場

(マイクロシーベルト/時)

測定地点	災害廃棄物焼却前	災害廃棄物焼却後
	9月6日～16日の平均値	9月17日～21日の平均値
1.敷地境界 (北)	0.06(0.06～0.07)	0.06(0.06～0.07)
2.敷地境界 (西)	0.06(0.06～0.07)	0.06(0.06)
3.敷地境界 (南)	0.06(0.06)	0.06(0.06)
4.敷地境界 (東)	0.06(0.06～0.07)	0.06(0.06)

④ 皇后崎工場

マイクロシーベルト/時)

測定地点	災害廃棄物焼却前	災害廃棄物焼却後
	9月6日～16日の平均値	9月17日～21日の平均値
1.敷地境界 (北)	0.06(0.06～0.07)	0.06(0.05～0.07)
2.敷地境界 (西)	0.08(0.08～0.09)	0.08(0.07～0.09)
3.敷地境界 (南)	0.05(0.05～0.06)	0.05(0.05)
4.敷地境界 (東)	0.06(0.05～0.06)	0.05(0.05～0.06)

⑤ 響灘西地区廃棄物処分場

(マイクロシーベルト/時)

測定地点	災害廃棄物焼却灰埋立前	災害廃棄物焼却灰埋立後
	9月6日～17日の平均値	9月18日～21日の平均値
1.敷地境界 (北)	0.04(0.04～0.05)	0.04(0.04)
2.敷地境界 (西)	0.04(0.04～0.05)	0.04(0.04～0.05)
3.敷地境界 (南)	0.05(0.05～0.06)	0.05(0.05)
4.敷地境界 (東)	0.06(0.05～0.06)	0.06(0.05～0.06)

2 災害廃棄物焼却後の放射能濃度測定結果

(1) 試料採取

9月18日、20日

日明積出基地、新門司工場、日明工場、皇后崎工場、響灘西地区廃棄物処分場

(2) 測定方法

放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)

(3) 各測定項目の検出下限値

各媒体の放射能濃度の検出下限値は以下のとおりである。

排ガス:2Bq/m³

主灰、飛灰(薬剤注入後)、排水処理汚泥、溶融スラグ、溶融メタル:10Bq/kg

溶融スラグ溶出試験、排水処理施設(原水)、排水処理施設(処理水):5Bq/L

周辺海水:1Bq/L

なお、「不検出」とは検出下限値未満を表す。

(4) 測定結果

各媒体の放射能濃度の管理目標値は、以下のとおりであり、いずれも管理目標値を大きく下回った。

項目	管理目標値
災害廃棄物	100ベクレル/kg 以下
排ガス	2ベクレル/m ³ 未満
主灰・スラグ・メタル・汚泥	100ベクレル/kg 以下
飛灰	330ベクレル/kg 以下
処理水・海水	10ベクレル/L 以下

①日明積出基地

項目	単位	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	合計
災害廃棄物	Bq/kg	12	18	30

②新門司工場

項目			単位	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	合計
排ガス	1号炉	ろ紙部	Bq/m ³	不検出	不検出	不検出
		ドレン部		不検出	不検出	不検出
	2号炉	ろ紙部		不検出	不検出	不検出
		ドレン部		不検出	不検出	不検出
	※ 3号炉	ろ紙部		-	-	-
		ドレン部		-	-	-
飛灰			Bq/kg	不検出	15	15
熔融メタル				不検出	不検出	不検出
熔融スラグ				不検出	不検出	不検出
熔融スラグ溶出試験			Bq/L	不検出	不検出	不検出

※ 3号炉は定期整備中

③日明工場

項目			単位	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	合計
排ガス	1号炉	ろ紙部	Bq/m ³	不検出	不検出	不検出
		ドレン部		不検出	不検出	不検出
	※ 2号炉	ろ紙部		-	-	-
		ドレン部		-	-	-
	3号炉	ろ紙部		不検出	不検出	不検出
		ドレン部		不検出	不検出	不検出
主灰			Bq/kg	不検出	不検出	不検出
飛灰				19	28	47
排水処理汚泥				不検出	不検出	不検出
排水処理施設(処理水)			Bq/L	不検出	不検出	不検出

※ 2号炉は定期整備中

④皇后崎工場

項目			単位	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	合計
排ガス	※ 1号炉	ろ紙部	Bq/m ³	-	-	-
		ドレン部		-	-	-
	2号炉	ろ紙部		不検出	不検出	不検出
		ドレン部		不検出	不検出	不検出
	3号炉	ろ紙部		不検出	不検出	不検出
		ドレン部		不検出	不検出	不検出
主灰			Bq/kg	不検出	不検出	不検出
飛灰				18	23	41
排水処理汚泥				不検出	不検出	不検出
処理水			Bq/L	不検出	不検出	不検出

※ 1号炉は定期整備中

⑤ 響灘西地区廃棄物処分場

項目	単位	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	合計
排水処理施設(原水)	Bq/L	不検出	不検出	不検出
排水処理施設(処理水)		不検出	不検出	不検出
周辺海水		不検出	不検出	不検出

3 災害廃棄物受入後のアスベスト測定

(1) 試料採取

9月18日採取

日明積出基地ストックヤード内

新門司工場、日明工場、皇后崎工場のプラットホーム

(2) 各測定項目の検出下限値

0.5 本/L

なお、「不検出」とは検出下限値未満を表す。

(3) 測定結果

全ての地点で不検出(0.5 本/L 未満)であった。

① 日明積出基地

	No.1	No.2
ストックヤード	不検出	不検出

②新門司工場

	入口	出口
プラットフォーム	不検出	不検出

③日明工場

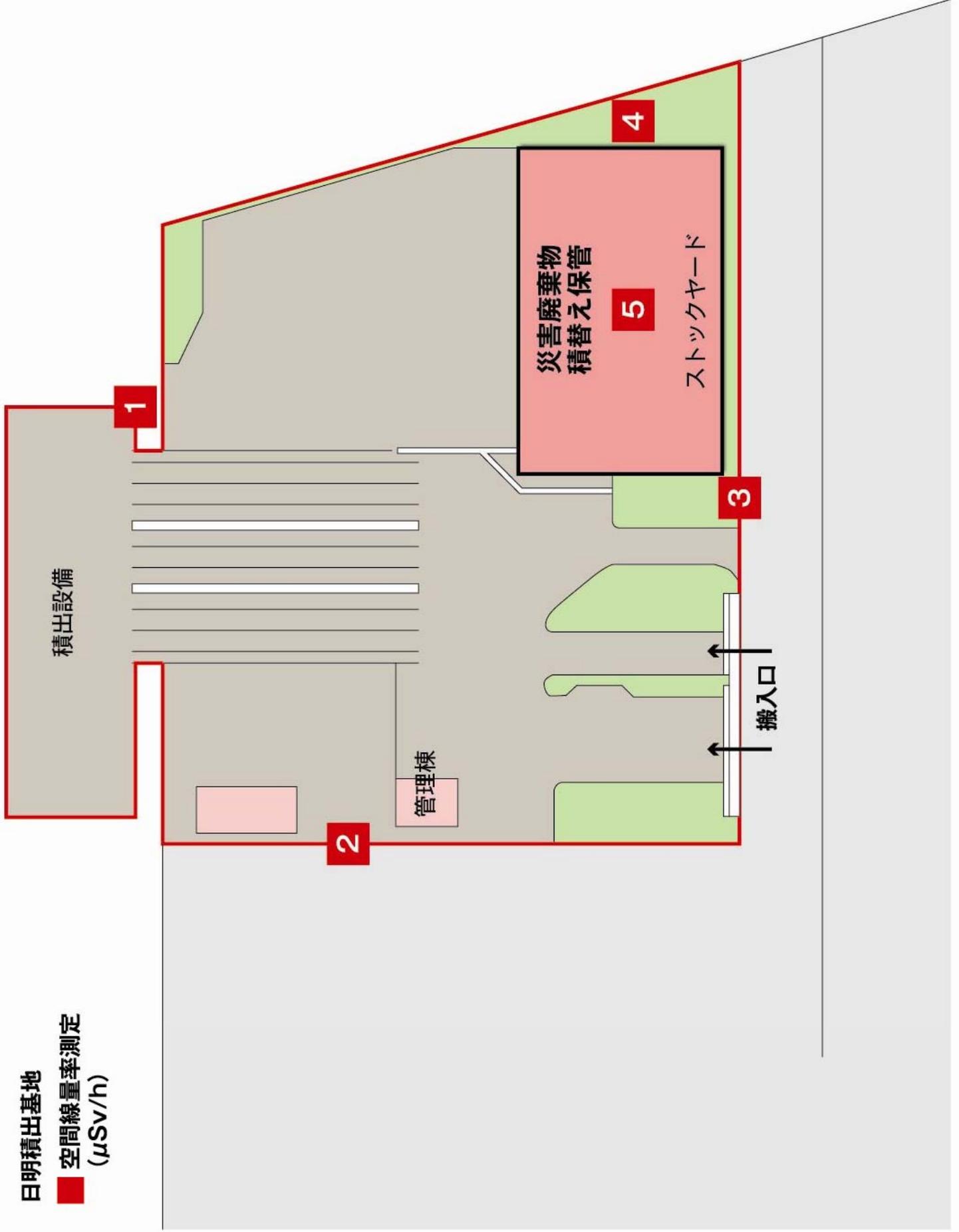
	入口	出口
プラットフォーム	不検出	不検出

④皇后崎工場

	入口	出口
プラットフォーム	不検出	不検出

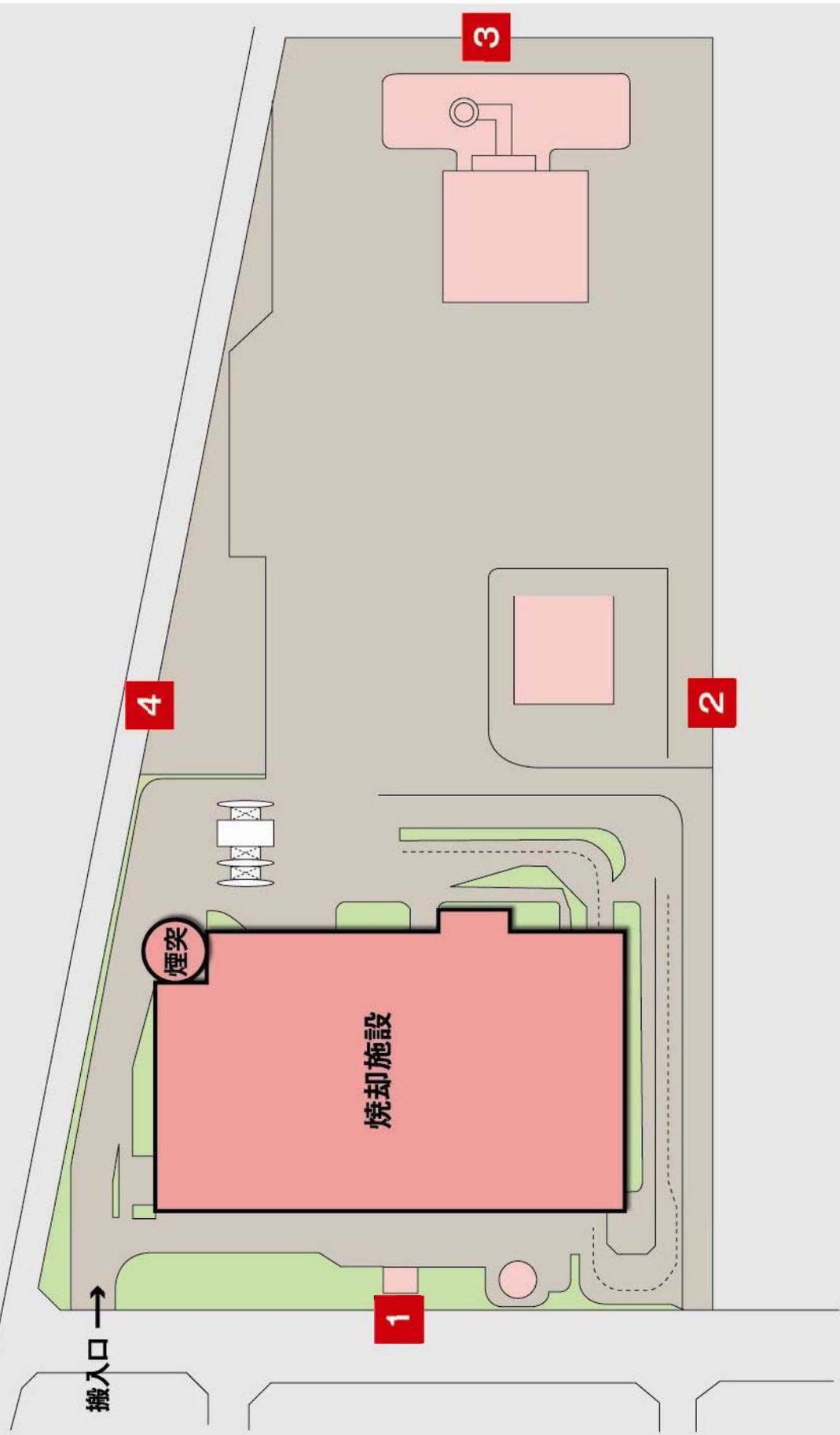
日明積出基地

■ 空間線量率測定
($\mu\text{Sv/h}$)



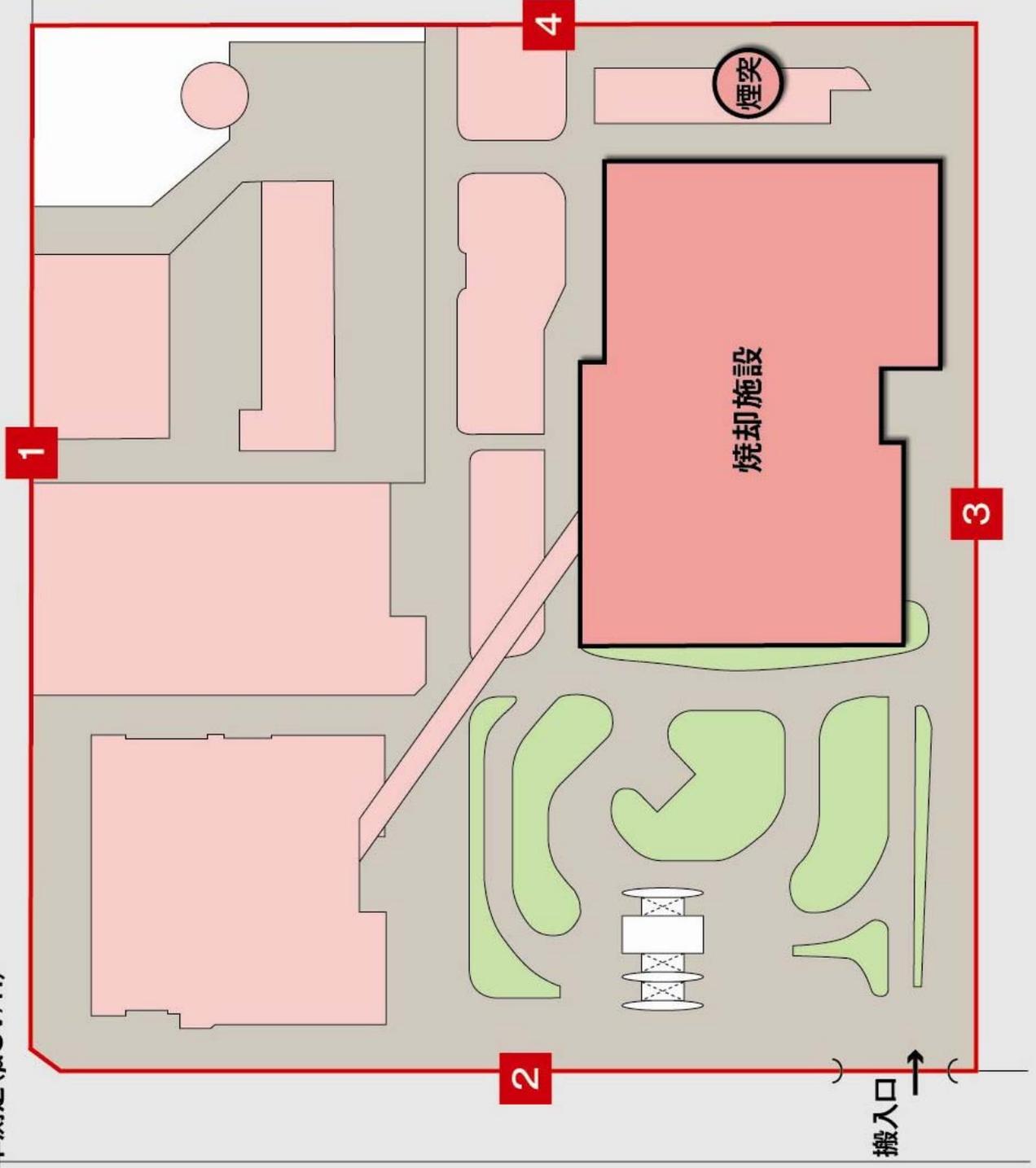
新門司工場

■ 空間線量率測定 ($\mu\text{Sv/h}$)



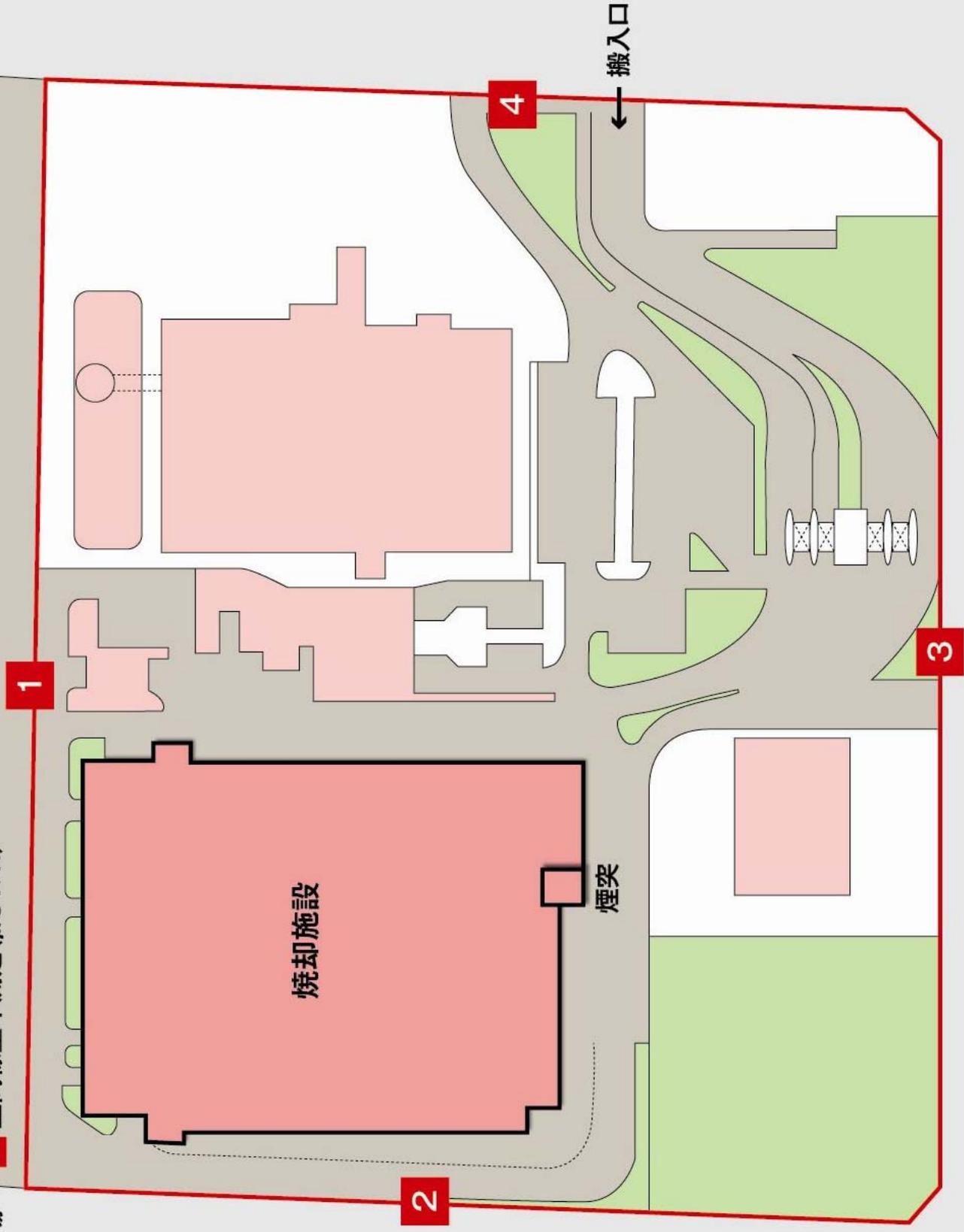
日明工場

■ 空間線量率測定 ($\mu\text{Sv/h}$)



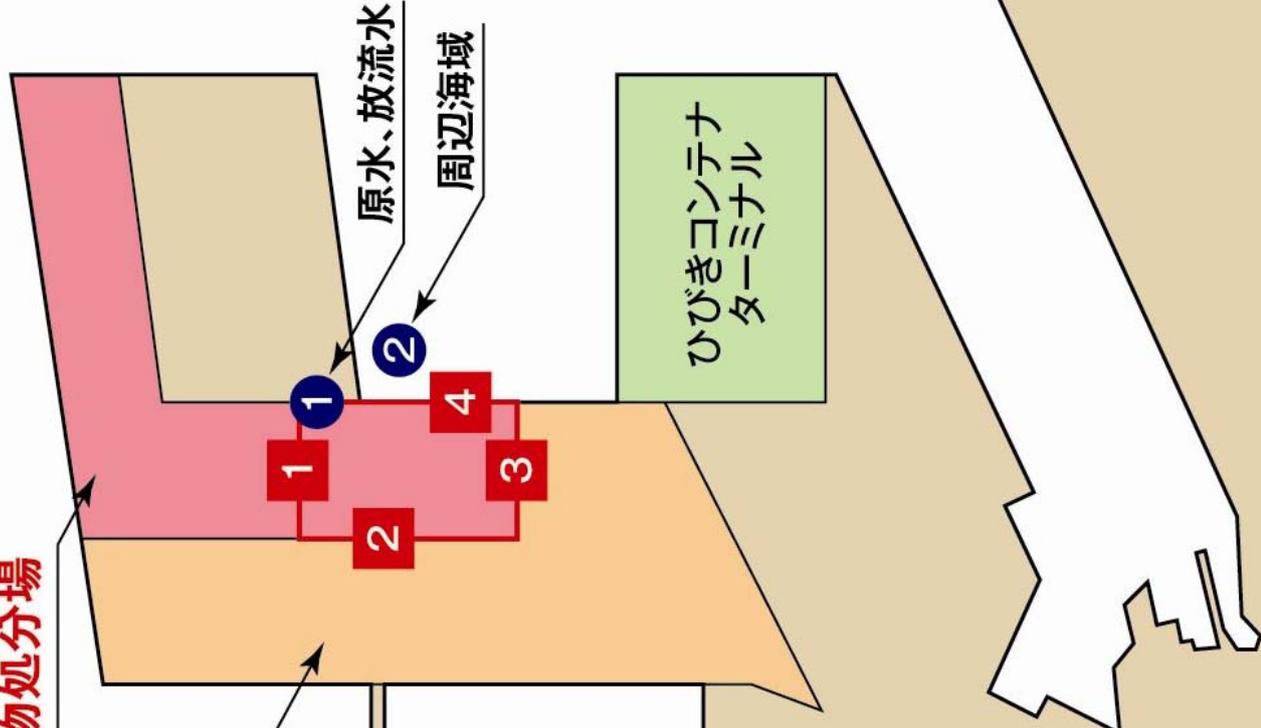
皇后崎工場

■ 空間線量率測定 ($\mu\text{Sv/h}$)



響灘西部地区廃棄物処分場

ひびき灘開発(株)
(響灘西部廃棄物処分場)

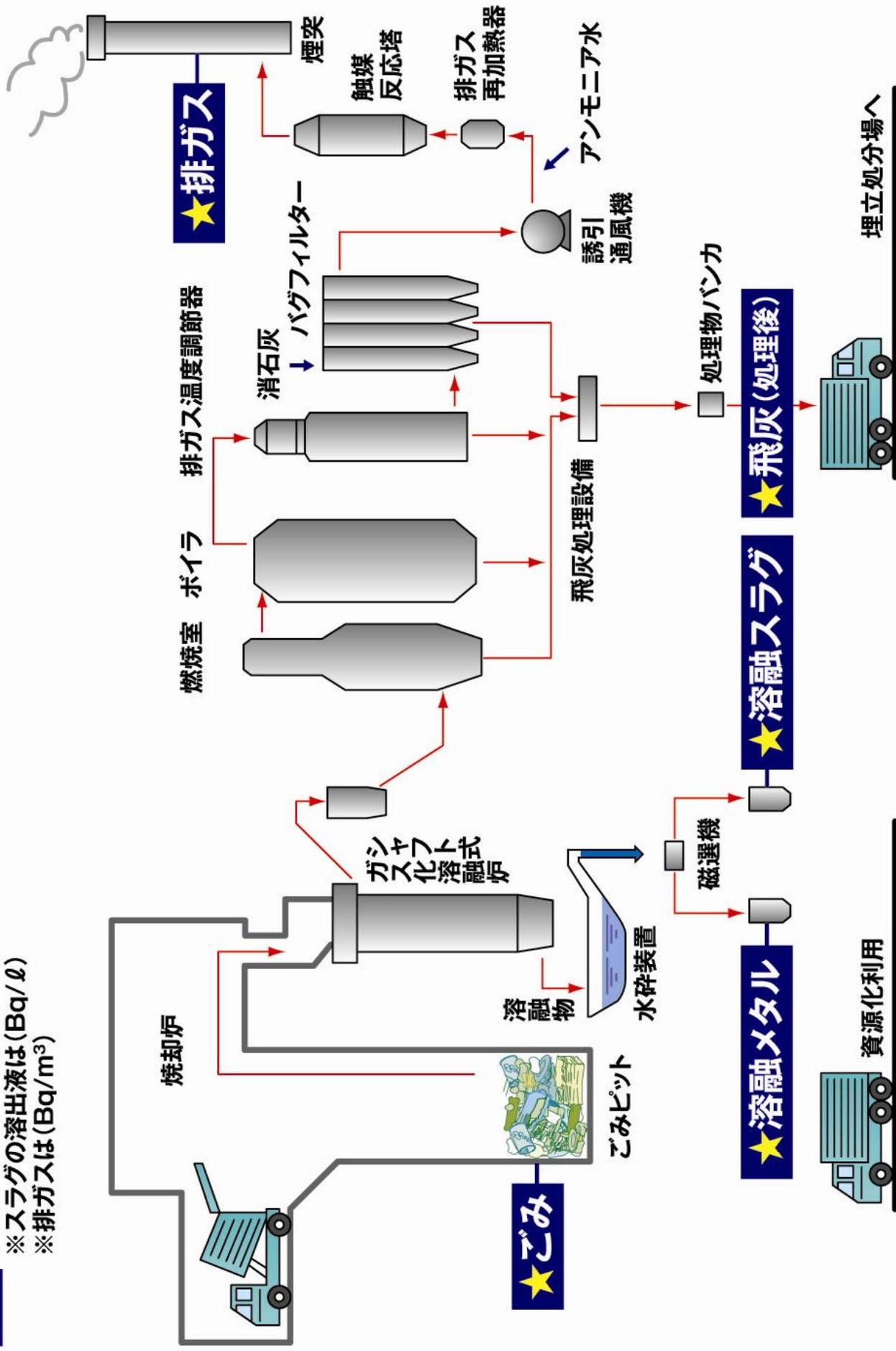


■ 空間線量率測定 ($\mu\text{Sv/h}$)

● 放流水、周辺海域: 放射能濃度 (Bq/ℓ)

新門司工場

- 放射能濃度測定 (Bq/kg)
- ※スラッグの溶出液は (Bq/l)
- ※排ガスは (Bq/m³)

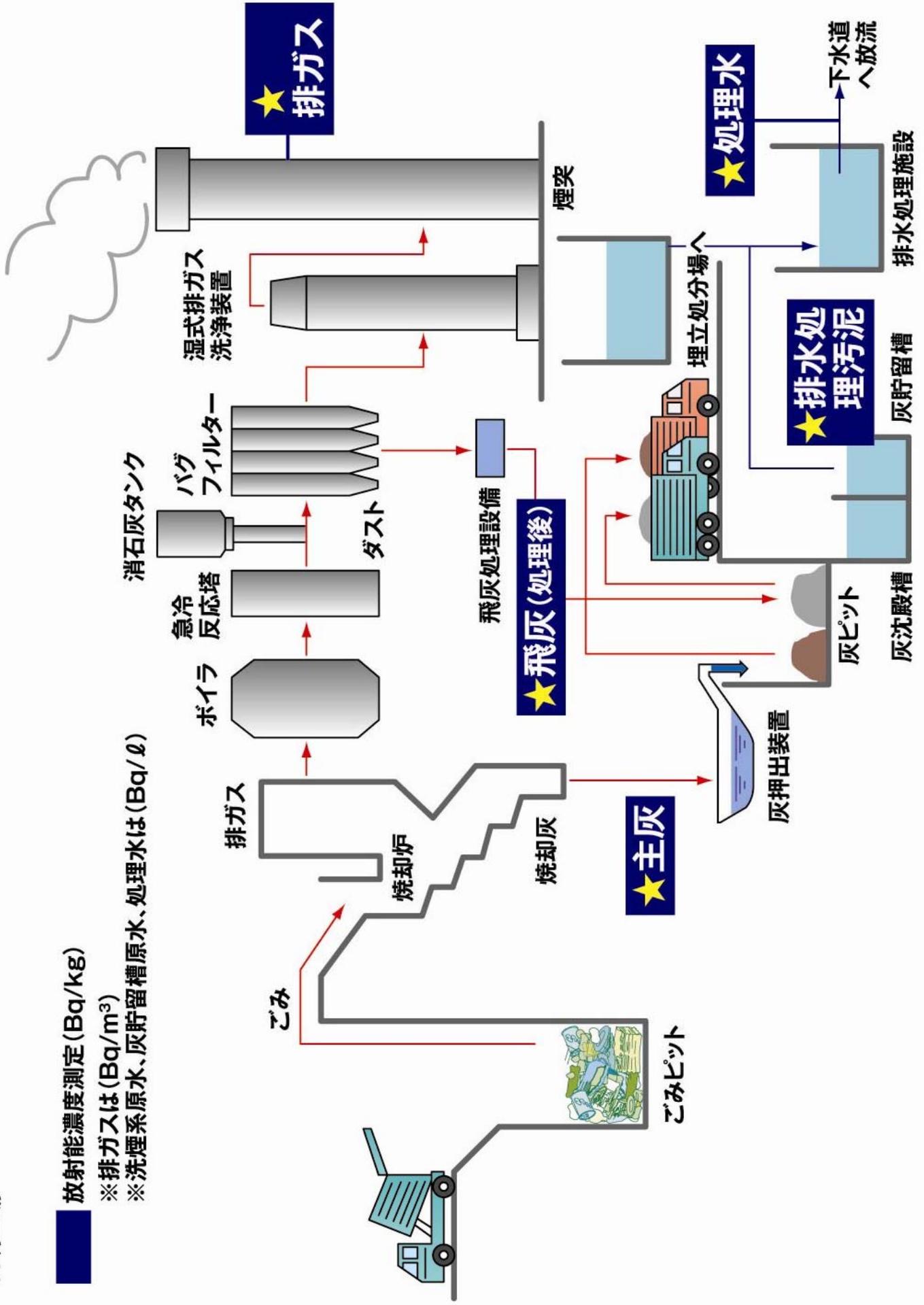


日明工場

放射能濃度測定 (Bq/kg)

※排ガスは (Bq/m³)

※洗濯系原水、灰貯留槽原水、処理水は (Bq/l)



皇后崎工場

放射能濃度測定 (Bq/kg)

※排ガスは (Bq/m³)

※灰貯留槽原水、処理水は (Bq/l)

